

R 5 学習指導案形式（略案）例

第〇学年〇組 〇〇科学習指導案（略案）

令和〇年〇月〇日
指導者 〇〇〇〇

1 単元名（題材名） 〇〇〇〇〇〇

2 目標

- ～することができる。～理解する。（知識及び技能）
- ～することができる。～を考察し、表現する。（思考力、判断力、表現力等）
- ～伝え合おうとする。～しようとする態度を養う。（学びに向かう力、人間性等）



本単元の目標と単元の評価規準は、「『指導と評価の一体化』のための学習評価に関する参考資料（以下、「一体化資料」とする）」（国立教育政策研究所）を参考にして作成してください。

3 生徒観

※ 単元に関する知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度について、生徒の特性や傾向等を記述する。本単元につながるこれまでの学び、県学力診断のためのテストの結果やレディネステストなどの実態調査（できるだけ数値化したもの）から、本単元における生徒の身に付けたい資質・能力などを記述します。

※ 「本学級は男子〇名、女子〇名、明るく元気な生徒が多い。」などは記述しない。

4 本時（全〇時間 本時 △/〇）

(1) 本時の目標

- ～することができる。～理解する。（知識及び技能）
- ～することができる。～を考察し、表現する。（思考力、判断力、表現力等）
- ～伝え合おうとする。～しようとする態度を養う。（学びに向かう力、人間性等）

(2) 本時の評価基準

※ 本時の目標と対応させる。単元の評価規準をもとに、本時で「おおむね満足できる状況（B）」とする生徒の状況（姿）を想定して設定する。

(3) 学習指導過程

学習段階	学習活動及び学習内容（生徒）	指導上の留意点（教師） ◆評価<方法>
導入	○ 生徒の視点で記述する。（「～する。」） 学習活動と学習内容を区別して記述する。	○ 教師の視点で記述する。（「～させる。」）
展開	○ ～をやる。 ・ ～し、…について××する。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">学習課題等を書く</div> ※ 展開の順に 生徒の立場 で記述する。 【生徒の立場の文体】 (〇〇考える) (〇〇取り組む) (〇〇調べる) (〇〇発表する) <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">生徒に「分かった」「できた」と最も感じさせたいと考えている『授業の山場』となる学習活動を太ゴシック体で記述する。</div>	◆ 教師の立場で記述 （学習活動は書かない。） ○ …できるようにする。 ○ …配慮する。 ○ …気付かせる。 ○ …させる。 等 ○ ◆ [思考・判断・表現] ワークシート 叙述をもとに〇〇がもりを打たなかった理由を想像し、自分の考えをまとめている。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 5px 0;">C評価の生徒に対する具体的な手立てを記述する必要がある。</div>
まとめ	○ 本時の目標に対する振り返りをする。	※ 何が分かって、何が分からなかったのかを、生徒が自覚できるような方法を考えるとよい。